

排尿障害・更年期症状など術後の患者へのかかわり方を学ぶ!



# 婦人科がん治療の実際と 看護師の役割

お客様の生の声は

疾患別に治療方針・治療の実際を経験が浅くても理解できるようかみくだいて!

## 婦人科がんで用いられる代表的な抗がん剤・レジメンと副作用を理解!

婦人科がんの治療の進歩はめざましく、患者個々の病状や希望に応じて様々な治療選択が可能になってきたといわれています。本セミナーでは、婦人科がんの中で代表的な子宮頸がん・子宮体がん・卵巣がんに焦点をあて、治療の実際から看護師の役割まで学びます。治療については治療法を選択するポイント、化学療法を中心に解説します。看護のポイントとして化学療法の副作用に対するケアや術後の患者に対するかかわり方やケアのポイントについて指導します。

### プログラム

#### 1. 婦人科がんの基礎知識

- 女性骨盤部と卵巣の構造
- 婦人科がんの診断の基礎知識
- 子宮頸がんとHPVワクチン

#### 2. 代表的な 婦人科がん治療の実際と 看護師の役割 ～治療法選択のポイントと 化学療法を中心に

- 1) 子宮頸がん
  - 進行度分類と進行度別の治療方針
  - 手術療法  
術式の特徴と術式選択のポイント  
円錐切除術・単純子宮全摘出術・  
広汎子宮全摘出術
  - 放射線療法
  - 化学療法  
適応と代表的な抗がん剤とレジメン
- 2) 子宮体がん
  - リスク分類とリスク別の治療方針
  - 手術療法

- 術後補助療法  
放射線療法・化学療法  
(代表的な抗がん剤とレジメン)

- 3) 卵巣がん
  - 病期分類と病期別の治療方針
  - 手術療法
  - 化学療法  
代表的な抗がん剤とレジメン/  
標準治療/術後補助療法/  
再発がんに対する化学療法

#### 3. 婦人科がん患者の ケアのポイント

- 1) 手術療法の副作用と対策
  - 子宮・卵巣摘出と妊孕性温存
  - リンパ節郭清とリンパ浮腫
  - 広汎子宮全摘と排尿障害 ●性交障害
- 2) 放射線療法の副作用と対策
- 3) 化学療法の副作用と対策  
白血球減少、悪心・嘔吐、下痢、便秘、  
過敏症、血管外漏出
- 4) 更年期症状に対するHRT

**牛若昂志氏** 高知大学 医学部  
産科婦人科学講座 助教

専門は婦人科腫瘍。2009年高知大学医学部医学科卒業。2011年より高知大学医学部附属病院産科婦人科教室へ入局、2014年に日本産科婦人科学会専門医取得。高知医療センターへの出向等をへて、2014年9月より現職の助教となる。癌治療学会・婦人科腫瘍学会・臨床細胞学会・JGOG・KCOG・人類遺伝学会などに所属している。大学病院で病棟管理から腫瘍外来まで広く担当している。

**東京** 18年 7月21日(土) **日総研 研修室**  
(廣瀬お茶の水ビル)

**大阪** 18年 7月28日(土) **田村駒ビル**

[講義時間] いずれも10:00~17:00

**参加料** 一般 18,500円 会員 15,500円  
税込  
※会員は日総研会員制・専門雑誌の年きめ購読者です。  
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。  
※最少催行人数16人。

ホームページ 毎週更新 現場から生まれた専門性を磨く研修と教材

## 継続看護を担う体質強化 外来看護

高齢者・認知症患者増大に伴う対応策

会員制 季刊誌  
B5判 144頁  
入会金 3,000円  
年間購読料 21,600円  
(共に税込)

夏号  
特集

- 外来における診療報酬 加算を取って経営にプラスを!
- 相手に安心感を与える外来での  
電話対応・電話相談

▶詳細はホームページで [www.nissoken.com](http://www.nissoken.com)

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

<b>FAX申込書</b>	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください			送付住所 TEL( ) - 〒 -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
	ふりがな				
婦人科がん治療の実際と 看護師の役割 [14354]	氏名 (受取 確認者)			勤務先名	送付先 自宅 ・ 勤務先
	生年月日	西暦 19 年 月 日			
↓参加地区に✓印を	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください				
[5] <input type="checkbox"/> 東京 7/21	お客様コード	役職・部署			
[6] <input type="checkbox"/> 大阪 7/28					
	ご連絡をお送りします。メールアドレス				

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研会員制・専門雑誌の年きめ購読者です。

**日総研会員はセミナー3,000円引き!**

主催 **日総研出版** 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル  
※日総研ではご提供いただいた個人情報に目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)